

【相談】



YAMAWAのカタログやリーフレットに「Synchro nized」のアイコンが記載されている種類のタップと記載されていない種類のタップがありますが、どのような違いや使い分けが必要なのですか？



【回答】

「Synchro nized」アイコンが、記載されているタップは、完全同期送り機専用のタップになるんだよ！
完全同期送り機専用のタップは、高速加工や高精度加工に対応するため、切削性能を大幅にアップさせていますが、タップの自己安定性は低下してしまいます。そのため、完全同期送りの機械以外（非同期の機械）で使用すると種々のタッピングトラブルが、発生する場合があります。使い分けを意識して使用してみてくださいね。



完全同期送りの機械で、「Synchro nized」のアイコンが無いタップを使用することはできますか？「Synchro nized」のアイコンが有るタップしか使えないのですか？

完全同期送りの機械で、「Synchro nized」のアイコンが無いタップを使用しても、全く問題ありません。ただし、使用タップの推奨加工条件（切削速度や被削材）を確認しながら使用してくださいね。



【解説】

「完全同期送り」とは、機械の主軸が1回転したとき、タップの送りを「1ピッチ（1条ねじの場合）」にコントロールできる機能のことを言います。

なお、完全同期送りのことを「リジット送り」「シンクロ送り」などと呼ぶ場合もあります。

「完全同期送り」は、タッピングをトラブル無く進める上で非常に有効な機能です。

お手持ちの機械に完全同期送り機能が装備されていたら、是非 その機能を利用してタッピングを行ってみてください。

【アドバイス】



「完全同期送り」を確実に行うには、完全同期送りの機械（機能）と、高剛性、高精度、高把持力の固定ホルダを、併せて使用する必要があります。テンション・コンプレッションパネのついたタッピングホルダや、ガタがあるホルダを使用するとタップの送りエラーが発生し「めねじ拡大」の要因になりますので注意してください。